



七小だより

<https://www.hino-tky.ed.jp/e-hino7/>



No. 5

令和6年8月26日(月)
日野市立日野第七小学校
校長 大西 浩之
TEL 042-583-3907



十年一剣を磨く

校長 大西 浩之

今年も猛暑に台風、ゲリラ豪雨などの異常気象が多く、またコロナや肺炎などもじわじわと蔓延する夏休みとなりました。楽しみにしていた予定を変更せざるを得なかったこともあったのではないのでしょうか。

その中で夏休みの前半、寝不足が続くほど熱くなったのはパリオリンピックです。日本は自国開催を除いて過去最高のメダルを獲得しましたが、それ以上に数多くのドラマがありました。初出場でのメダル獲得、東京大会からの連覇、中学生・高校生の活躍、メダルを期待されながらも負けてしまった種目など、一つひとつが見ている私たちに勇気と感動を与えてくれました。

特に印象に残っているものの一つは、日本に今大会初めてのメダルをもたらした、女子柔道 48 kg級の角田夏実選手の優勝です。角田選手は、東京オリンピックには代表に選出されませんでした。そこからの3年間で世界柔道選手権を3連覇し、今大会でも得意の「巴投げ」により日本女子柔道では最年長のメダリストとなりました。その強さはどこにあるのか。東京大会前までは、角田選手には「巴投げ」しかないという批判の声もありました。しかし、それは柔術の関節技と合わせて学生時代から磨き上げてきた技でした。そして、オリンピックの決勝戦でも3度、4度と「巴投げ」を繰り出し、相手選手も初めは逃げていたものの、最後には「巴投げ」により勝利を掴みました。「十年一剣を磨く」との言葉がありますが、10年以上磨き上げた角田選手の「巴投げ」は、相手選手にとってみれば「巴投げが来る」と分かっているにもかかわらず逃れられない、まさに必勝の「一剣」なのです。

同様の意味をもつ言葉として「10000時間の法則」(『天才！成功する人々の法則』マルコム・グラッドウェルより)というのがあります。これは、ある分野で世界的に成功するには10000時間の努力が必要だという考え方です。10000時間とは、1日3時間の努力を10年間続けることになります。

毎日3時間続けられることなど、よほど好きでないとできないことだと思いますが、子供たちの興味・関心を引き出しながら、「一剣」を磨く十年の礎となる小学校生活を送れるよう、「学び続ける子」「やりぬく子」を育てていきたいです。

8・9月の目標

- 生活指導目標 「係や当番の仕事をやりとげよう」
「地域の人と気持ちのよい挨拶をしよう」
保健目標 「暑さに負けない体をつくろう」
「規則正しい生活をしよう」
給食目標 「後片付けをしっかりとしよう」

8・9月の行事予定

26	月	始業式・4時間授業・B時程・七小まつり準備①
27	火	給食始・発育測定(6)・PKT(4)・七小まつり準備②
28	水	B時程・4時間授業・七小まつり・すこやか週間始
29	木	発育測定(4)・菊の植え付け(3)(5・6H)
30	金	発育測定(5)
31	土	
1	日	
2	月	委員会⑤・発育測定(2)・読み1・PKT(4)
3	火	発育測定(1)・避難訓練(不審者対応 5H後半)・すこやか週間終
4	水	4時間授業・B時程・発育測定(3)
5	木	たてわり班会議
6	金	安全指導
7	土	
8	日	
9	月	クラブ④・読み2・PKT(4)
10	火	
11	水	校内研授業③(6の1)・4時間授業・B時程
12	木	
13	金	たてわり班活動
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	PKT(4)
18	水	4時間授業
19	木	校外学習(5)
20	金	
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	学校公開・PKT(4)・図書館授業(3)
25	水	
26	木	校外学習(4)(クリーンセンター)・たてわり班会議
27	金	
28	土	学校公開(月曜時程)・道徳授業地区公開講座・PKT(4)
29	日	
30	月	振替休業日

※行事等については変更・中止となる場合があります。

◎ サマースクールを終えて

教務部

7月22（火）～26（金）までの5日間、サマースクールを実施しました。以前の七小のサマースクールは、教室でドリルやプリント、宿題など自主学習を中心に進めてきましたが、昨年度から普段の学校の学習ではなかなかできないこと、子供たちが探求的に、主体的に、そして楽しく学べるように工夫して講座を開いています。ラッコ教室（プール）は熱中症防止のためになかなか開ける回数が少なかったですが、実施できた時は、笑顔いっぱいに泳いでいました。先生だけではなく、「ラッコ教室」には実践女子大のボランティアの方々、「紙ヒコーキ教室」では、日野どんぐりクラブの方々に行っていただくなど、地域の方々の協力の中実施した講座もありました。



消しゴムハンコ



ドミノを並べよう



黒板アート



紙ヒコーキ教室



ラッコ教室



紙コップビューン



算数名探偵



折り紙教室



習字教室



ブラックホールのふしぎ

この他にもたくさんの講座が開かれました。

◎ 七小たてわり活動について

特活主任

今年度より、たてわり活動班は地区ごとのまとまりで編成しました。そのたてわり活動班は、6年間通して同じメンバーであり、異学年同士でもっと仲良くなってほしい、助け合える関係になってほしいというねらいのもと編成し、5、6年生を中心として活動の計画を立てています。2学期が始まり早速8月28日（水）に七小まつりがあります。たてわり班ごとに、お店は何にするか、どんな準備をするか、役割分担はどうするかなど、高学年を中心に話し合い準備をしています。限られた時間の中での準備は大変だと思いますが、活動を通して上級生はリーダーシップ、下級生はフォロワーシップなど、自分の役割を理解し、楽しみながら取り組んでほしいです。2学期にも、高学年の子供たちと話し合い、意見を尊重しながらたてわり班活動を充実させていきます。ぜひ温かく見守っていただけると嬉しいです。



◎ 道徳授業地区公開講座について

道徳教育推進担当

9月28日（土）の学校公開では、「社会の中でみんなが気持ちよくすごすために ～人とのかわり方、きまりの大切さ～」というテーマのもと全学級で道徳の授業を行いますので、各学級でどのような話し合いがされているのか、ぜひご参観ください。当日の授業公開は3時間目までとなり、4時間目は図書室で道徳地区公開講座を行います。今年は、当日に6年生が受ける授業と同じ題材をお示しし、それについての考えを参加いただいた保護者の皆様に話し合ってください形の講座を開きたいと考えております。話し合いテーマは「友情とSNS」。SNSを当たり前を使う時代に生きる子供たちがこれから実際に遭うと予測されるSNSトラブルに対し、保護者としてどのようなアドバイスができるかを考える機会とできればと思います。ぜひ、多くの方にご参加をいただけますようお願いいたします。